



# 学校だより

狛江で育ち狛江一中で学んだことを  
生涯の誇りにできる生徒の育成  
10月号 令和3年10月2日

## 狛江市立 狛江第一中学校

狛江市和泉本町 2-15-1

TEL 03 (3480) 0121

### 合唱祭に向けて

校長 吉田 知弘

中間考査が終わり、今、放課後の校舎内には体育館や各教室から聞こえてくる合唱練習の声が響いています。いよいよ1学期の体育祭に続く、大きな全校行事である「合唱祭」が近づいてきました。昨年度はコロナ禍の影響で、残念ながら合唱祭は実施できませんでした。緊急事態宣言が解除されたとはいえ、今年度もまだその影響が残り、「クラス全員の練習は決められた場所だけ」、「必ず全員が不織布マスクをつける」、「合唱練習は1回につき20分以内」、「当日の発表も各クラスの合唱のみ」など、多くの制限を受けることになりますが、本番に向けた練習がスタートしました。



多くの制限がある中でも生徒たちはその一つ一つをしっかりと意識し、例えば、全員練習ができる(教室より少し広い)特別教室でも床の目印をきちんと守って隣りの人との距離を保ったり、20分という限られた時間を有効に使うために互いに声をかけ合って練習場所に移動したりするなど、自分たちの全力を出し切ろうとする前向きな気持ちが伝わってきます。

合唱はクラス全員で創り上げます。しかし、合唱は人によって得意不得意があります。それぞれの個性をもったたくさんの仲間が集まって気持ちを1つにし、そしてみんなで練習を重ねて1つの曲を完成させていきます。ともすれば、コロナ禍によるたくさんの制約や守らなければならないルールは、合唱があまり得意でない生徒にとって「本気を出せない理由」や「真面目にやれない理由」などになってしまうかもしれません。しかし、どの生徒も行事をできる楽しさや仲間と共に1つのことに取り組める喜びを歌声に込め、素晴らしい「自分たちのクラスの合唱」を創り上げようと真剣な態度・姿勢で取り組んでいます。

今年度は例年の合唱祭とは少し違った形態・発表になってしまうかもしれませんが、こういった準備や取組を通して、生徒たちは例年と変わらぬ「成長」を遂げてくれるであろうという期待をさせてくれる練習風景です。

合唱祭当日の生徒たちの晴れ姿を保護者・地域の皆様方にお見せすることができないことはとても残念であり、申し訳なく思いますが、どうぞ、生徒たちにとっての立派な発表会が開催できますよう、コロナ禍でも素晴らしい合唱祭が実施できますよう、皆様方のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。



## 生徒会役員選挙

生徒会担当 橋本 晋

9月13日(月)に生徒会役員選挙が行われました。今回の役員選挙では、生徒会長に1名、副会長に3名、庶務に3名が立候補し約2週間にわたる選挙活動を展開しました。コロナ禍により制限がありましたが、20名の推薦人の獲得や正門前で行う朝のあいさつ運動、昼の放送で流す政見放送、ポスターなどの掲示物など、できることを一生懸命に取り組みました。



また、各クラスから1名選出された選挙管理委員が公正な選挙を実現するため、尽力してくれました。選挙の公示や書類の管理、そして、開票作業と結果発表など選挙管理委員会には責任を伴う大変な作業が続きましたが、最後までしっかりと務めました。

選挙活動も終わり、後期の専門委員会がスタートしています。生徒会長や専門委員長が2年生から選出されるなど、学校の中核が2年生に移っています。2年生を中心に、3年生はこれまでの経験を生かして、1年生は先輩を見習って今後を見つめ、よりよい生徒会活動が実現できるように期待しています。

ここで新生徒会役員をご紹介します。役員の任期は1年になります。

会長：2年6組 大宮 綾華さん  
副会長：2年5組 高野 稜太さん      2年6組 片倉 彩さん  
庶務：1年3組 江島 希音さん      1年5組 牧野 菫さん

## 落語教室

3学年主任 福島 正恵

9月24日(金)に3年生を対象に、文化庁「文化芸術による子供育成総合事業」の一環として落語教室を行いました。落語から「人を引きつける話し方」を学ぶことがねらいの一つです。三笑亭夢丸さんと柳亭楽ぼうさんに落語の所作の意味を説明していただき、軽快な語り口と独特な言い回しで、どんどん落語の世界に引き込まれ楽しい時間を過ごすことができました。

中学生のみんなへのメッセージの中で、「頭の柔らかいうちにいろいろなものに出会い、本を読み、毎日少しでも続けて行くことが大切であること」「目標を決めたらその“山”を登るための道筋を自分の力で調べること」が、とても印象に残っています。「この仕事をやめたいと思ったことは一度もない」とおっしゃっていた夢丸さんのように自分のやりたいことを貫く生き方は見習いたいものです。

自分の伝えたいことを的確に伝えるためにどのような表現や工夫をすればよいのかヒントを数多くいただきました。「伝えたいことを情熱をもって話す」を大事にして、12月に3年生の代表生徒が全校生徒へ向けて表現する機会を予定しています。



## 一中生、部活動にも励んでいます

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、部活動の活動時間を普段より短くしたり、限られた練習内容で活動したりと、これまでとは異なる環境の中で、できることを継続して取り組んでいます。

夏休み期間中及び9月の一中生の成果をご紹介します。

- 吹奏楽部 第61回東京都中学校吹奏楽コンクールB組 銀賞
  - 野球部 令和3年度狛江市立中学校スポーツ対抗戦 優勝
  - バスケットボール部(女子) 令和3年度狛江市立中学校スポーツ対抗戦 優勝
  - バスケットボール部(男子) 令和3年度狛江市立中学校スポーツ対抗戦 準優勝
- 今後も部活動へのご理解とご協力、そして応援をよろしくお願いいたします。

9月30日(木)で東京都の緊急事態宣言が解除されました。本校では引き続き手指消毒や教室換気など新型コロナウイルス感染症対策の徹底を継続しながら、これまでどおりの教育活動を行っていきます。部活動については近隣地区との練習試合を可能にするなど徐々に活動を緩和していきます。各ご家庭におかれましても、今後も生徒本人及び同居ご家族の健康観察に継続してご協力くださいますようお願いいたします。